



News Release

2026年1月15日

環境に配慮した省スペース型 ATM「CP-60」の導入について ～地域のお客さまの利便性向上と環境負荷軽減を目指して～

当行は、沖電気工業株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：森 孝廣、以下OKI）が開発した省スペース型 ATM「CP-60」の導入を決定いたしました。地域金融機関としては全国で初めての採用となり、2026年6月頃より稼働を開始いたしますのでお知らせいたします。

OKIの「CP-60」は、省スペース設計とブース一体型のスリムなデザインを特徴としたATMであり、従来機種に比べて設置スペースを約30%削減することができます。これにより、これまで設置が難しかった場所への配備が可能となり、地域のお客さまの利便性向上に大きく貢献します。

さらには、既存のATMに比べて消費電力を約1/3削減する省エネルギー設計を採用しています。これにより、環境負荷の軽減を実現し、持続可能な社会の構築にも寄与します。

機能の拡張性も優れており、セキュリティの強化や更なるサービス向上の可能性も広がります。当行は「地域の未来を支える銀行」として、これからも地域のお客さまに対し、より良いサービスを提供していくとともに、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを積極的に進めてまいります。

【現行機】



【新型機】

(イメージ)



以上

《本件に関するお問い合わせ》
肥後銀行 業務統括部
担当：岩本
電話：096-326-8627